

第46回 札幌支部高等学校春季剣道大会開催要項

- 1主

催

札幌剣道連盟
- 2共

催

北海道高等学校体育連盟札幌支部
- 3後

援

札幌・石狩学校剣道連盟
- 4主

管

北海道高等学校体育連盟札幌支部剣道専門部
- 5期

日

令和7年5月18日（日）
- 開場

8：10

受付・練習時間

8：30～

9：20

審判会議

9：00
- 開会式

9：30

競技開始

10：00
- 6会

場

北広島市総合体育館

北広島市共栄315番地2

TEL011-372-0808
- 7参加資格

(1) 年齢は平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(2) 転校生で転校後6ヶ月未満の者は出場できない。（一家転住の場合はこの限りではない。）

(3) 全日制，定時制，通信制の混成は認められない。

(4) 主催大会参加者災害補償制度に加入した者・加入の意志がある者。
- 8チームの編成

1校1チームとし、監督1名，マネージャー1名，選手5名，補欠2名の計9名（男・女）とする。但し、選手3名以上であれば大会の出場を認める（3名の場合のオーダーは、中堅・副将・大将とする。4名の場合のオーダーは、次鋒・中堅・副将・大将とする。）。5名及び4名のチームが4名及び3名のチームと対戦する場合は、出場選手届を提出する（登録選手の中で不戦勝ちの選手を試合前に決定できるが、オーダー順を変更してはならない。不戦勝ちの選手は、不戦勝ちの宣告を受ける。詳細は、「13 参加上の諸注意（11）」を参照）。
- 9組合せ

支部剣道専門委員が抽選を行う。

前年度新人戦男女団体I部の上位8校をシードとする。

組合せは、4月28日(月)の抽選会終了後に札幌支部高体連剣道専門部ホームページに掲載予定。
- 10シード権

本大会の上位チーム（男女ともにベスト8）を本年度高体連札幌支部大会のシード校とする。
- 11試合方法

(1) 試合は、すべてトーナメント方式によって行なう。

(2) 試合及び審判は、（財）全日本剣道連盟の「剣道試合及び審判規則、同細則」、ならびに北海道高体連剣道専門部申し合わせ事項による。

(3) 試合時間は男女ともに4分3本勝負とし、勝負の決しない場合は引き分けとする。勝者数、取得本数がともに同数の場合は、代表者戦（4分1本勝負、時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を4分ずつ区切り、延長戦2回ごとに休息（深呼吸）・休憩（給水）を繰り返し、勝敗の決するまで行う。）により勝敗を決する。

(4) 参加選手は面シールドか面マスクのどちらかを着用すること。
- 12申し込み

(1) 申し込みは、高体連札幌支部剣道専門部HP（<https://sapporo-kendo.net/koutairen/>）から申込書式をダウンロードし、以下の①・②を令和7年4月21日（月）までに下記メールアドレスまで送信すること。当番校から申し込みを受け付けた旨のメールを返信します。申し込んだ後、返信メールが来ない場合はお手数ですが、当番校まで連絡して、確認して下さい。また、参加料の入金も忘れずに行ってください。入金が遅れた場合、各校で入金の上、札幌剣道連盟から受領し大会会場に持参して頂くことになります。
- ①「申し込み書ファイル(Excelデータ)」

②「申し込み書（PDF）※校長印が押印してあるもの」
- ※申し込み書原本の「郵送や当日の提出」は必要ありません。送られてきたPDFを原本としますので、「顧問のみなさんへ」のページの注意書きをよく読んで間違えのないように、入力・作成して下さい。
- (2) メール送信先(申込先)

448002@hokkaido-c.ed.jp（北海道札幌東陵高等学校 本杉 聡）

※4月21日(月)まで。期日厳守でお願いします。

学校連絡先 TEL 011-791-5055
- (3) 参加料1チーム（男・女別）7,500円を4月21日（月）までに払込取扱票で振込下さい。

【口座記号－口座番号】02760－7－45190(口座番号は右詰めで記入)

【加入者名】札幌剣道連盟

【通 信 欄】令和7年度 第46回札幌支部高等学校春季剣道大会 参加料

【団体】 男子 チーム 円

女子 チーム 円 合計 円

おところ

おなまえ

連絡先電話番号
- 13参加上の諸注意

(1) 剣道用具確認書を大会当日の朝に受付へ提出すること。

(2) 申し込み後の登録選手・オーダーを変更する場合は、5月8日（木）まで認める。その際は「12 申し込み」の（1）の手続きを再度行うこと（手続きに不備がある場合は、変更は認められない）。5月8日（木）以降、登録選手の変更は認めない。但し、病気・怪我・転校等で変更せざるを得ない場合は、大会前日までに専門委員長（札幌東高校 鎌田大介 連絡先 011-831-6332）へ連絡をし、試合当日の審判会議前までに校長印を押印した選手変更願を提出すること。その場合、専門委員会で検討し、変更を認めることもある。

- (3) 参加選手は、前垂れに横15cm、縦25cm以内の黒または紺色の布地の上部に校名を横書きで、下部に姓を縦書きで記入されたものを着用すること。字体は、楷書で白色とする。同一学校内に同じ姓の選手が複数いる場合（同性で）は、該当選手全て名札に名の一文字を記載すること。（チョーク等の記載ではなく、布製の記載とする。）
- (4) 竹刀の長さは、117cm以下、先皮の長さは5cm以上、剣先の太さは男子26mm・女子25mm以上とする。ちくとう部直径（竹刀先端部より8cmのちくとう対角最小直径）は男子21mm・女子20mm以上とする。また、竹刀は先端部をちくとうの最も細い部分とし、先端から物打に向かってちくとうが太くなるものとする。
- (5) 竹刀の重さは、男子480g以上、女子420g以上とする。
- (6) 面ヒモの長さは、40cm以内に揃えること。面ヒモは、物見の真後ろで結ぶこと。また、髪が目印にかからないようにまとめること。
- (7) 選手の服装は、男女とも紺（黒）または白色とする。
- (8) 紅白の目印（長さ70cm・幅5cm）をチーム人数分各校で用意すること。
- (9) 竹刀の柄皮に学校名・個人名を記入すること。（男子は黒マジック、女子は赤マジック）
- (10) 面金を黒塗りにした面など、通常の配色でない面の使用は禁止する。
- (11) オーダー用紙（掲示用）は、校名・選手名を記入の上、学校名入りの封筒に男女別に入れ、大会当日持参して、試合会場に提出をしてください。試合終了後は、各チームで保管し、会場移動の際には各チームが責任を持って会場に提出すること。（男子…黒字、女子…赤字）

チームオーダー用紙（例）
仮名（札幌東北高校）

20cm	札幌東北	1 先鋒 山口	2 次鋒 久保田	3 中堅 鹿内	4 副将 鎌田	5 大将 植根	←数字・ポジションを書いて下さい。
13cm							

こちらは対戦チームが4人以下の場合必ず提出して下さい ※ただし、同じ人数（4人対4人や3人対3人の場合は不要）					
出場選手届					
学 校 名	札幌東北			高等学校	男子・女子
試 合 会 場	第1試合場		対 戦 チーム	札幌南西	
試 合 順 番	5		対 戦 人 数	3 人	
変更後の ポジション	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
変更前の ポジション	中堅	大将	先鋒	次鋒	副将
氏 名	鹿内	植根	山口	久保田	鎌田
※プログラムで必ず確認してください。				監督署名	審判主任
				鶴丸	
1 監督は必要事項を記入し、各会場の審判主任へ提出					
2 審判主任は、プログラムで確認後、サインし、変更を補助生徒に伝える。					
3 補助生徒はオーダー用紙の不戦勝になっている選手の部分を折りたたむ。					
4 審判主任は、出場選手届と掲示されたオーダーが一致していることを確認する。					

(学校名)					
札幌東北	1 先鋒	2 次鋒	3 中堅	4 副将	5 大将
	山口	久保田	鹿内	鎌田	植根
別紙、出場選手届を記入し、会場の審判主任に提出					
札幌東北	3 中堅	5 大将	1 先鋒	2 次鋒	4 副将
	鹿内	植根	山口	久保田	鎌田
不戦勝 数字の小さい順		不戦勝	数字の小さい順		